

有明工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	情報システム	
科目基礎情報							
科目番号	0039			科目区分	専門 / 選択		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	生産情報システム工学専攻			対象学年	専1		
開設期	前期			週時間数	前期:1		
教科書/教材	配布プリント						
担当教員	森 紳太郎						
到達目標							
1. コンピュータ利用技術を考慮したリテラシーを身に着けること 2. コンピュータ利用技術の背景となる基礎知識を理解すること 3. 計算機のシステム構成や開発の歴史について理解すること							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	コンピュータ利用技術を考慮したリテラシーを身に着けて十分に活用出ること			コンピュータ利用技術を考慮したリテラシーを身に着けていること		コンピュータ利用技術を考慮したリテラシー身に着けることができない	
評価項目2	計算機のシステム構成や開発の歴史について詳細に理解すること			計算機のシステム構成や開発の歴史について理解すること		計算機のシステム構成や開発の歴史について理解することができない	
評価項目3	コンピュータ利用技術の背景となる詳細な基礎知識を理解すること			コンピュータ利用技術の背景となる基礎知識を理解すること		コンピュータ利用技術の背景となる基礎知識を理解することができない	
学科の到達目標項目との関係							
学習教育到達目標 B-1 学習教育到達目標 B-4							
教育方法等							
概要	コンピュータに関する知識を得るとともに、より高いリテラシーを身に着ける。						
授業の進め方・方法	プリントを配布して講義形式で授業を行う。最終評価は試験の成績を70%、レポートの評価を30%とする。						
注意点	レポートはLaTeXによって作成します。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	LaTeXについての解説		LaTeXというシステムを理解すること		
		2週	LaTeXによる文書作成 1		LaTeXで文章が書けるようになること		
		3週	LaTeXによる文書作成 2		LaTeXで文章が書けるようになること		
		4週	LaTeXによる文書作成 3		LaTeXで文章が書けるようになること		
		5週	コンピュータの歴史		コンピュータ開発と発展の歴史を理解すること		
		6週	数体系		コンピュータ内部での数値の取り扱いを理解すること		
		7週	文字コード		文字コードの考え方を理解すること		
		8週	基本論理ゲート		基本論理ゲートと組み合わせ回路を理解すること		
	2ndQ	9週	コンピュータアーキテクチャ 1		コンピュータのCPUに関する理解を深めること		
		10週	コンピュータアーキテクチャ 1		機械語とアセンブリ言語に関する理解を深めること		
		11週	コンピュータアーキテクチャ 2		コンピュータの周辺装置に関する知識と理解を深めること		
		12週	ソフトウェアとオペレーティングシステム 1		オペレーティングシステムの基礎知識を身に着けて理解すること		
		13週	ソフトウェアとオペレーティングシステム 2		オペレーティングシステムの機能について理解すること		
		14週	ソフトウェアとオペレーティングシステム 3		プログラミング言語に関する理解を深めること		
		15週	期末試験				
		16週	テスト返却と解説				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	0	0	0	30	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	70	0	0	0	30	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0